

季刊せいいてん no.125

●浄土真宗聖典の学習誌●

特集

《空》がわからない



真宗〈悪人〉伝／金子大榮（中） 幸せてなんだろう／最大多数の最大幸福①
「唯信鈔文意」／「今」の救い 「正信偈」／法然聖人① もう1人の「親鸞」／ご臨終

No.125

季刊

せいてん

2018. 12. 1 (冬の号)

特集

「〈空〉がわからない」

- 「〈空〉アイスブレイク」…………… 編集室 3
「固定観念をこわす—龍樹の「空」に学ぶ—」…………… 新作慶明 44
「親鸞聖人が見た聖道門の本当の役割」…………… 梯 實圓 50

はじめの一步Ⅰ

真宗〈悪人〉伝⑭

- 金子大榮 (中)…………… 井上見淳 9

はじめの一步Ⅱ

幸せってなんだろう—悪人正機の倫理学⑧

- 最大多数の最大幸福—功利主義と菩薩の救い(1) …… 藤丸智雄 16

聖典セミナー

『唯信鈔文意』④—「今」の救い…………… 安藤光慈 22

せいてん誌上演

「正信偈」②④ 法然聖人(1) 父の遺言を胸に…………… 梯 實圓 30

もう1人の「親鸞」(終)

「親鸞聖人ご臨終の言葉」…………… 黒田義道 40

せいてん書道教室 新連載

「4つの四角形をイメージする」…………… 角屋あづさ 54

法語随想 (終)

「かの安楽国土は、阿弥陀如来の正覚浄華の化生するところ…」
…………… 蓮谷啓介 56

読者のページ せいてん質問箱②

「天上天下唯我独尊」ってどんな意味? 岡本健資 58

人ひとみな 物語からであう(終)

「二河白道」…………… 吉井直道(ともしえ) 63

お寺はいま 横浜市・善了寺・デイサービス「還る家ともに」

生と死がともにある日暮らし…………… 64

西の空 心に響くことば

おかげ…………… 榎本栄一 67

文中写真 / 編集室

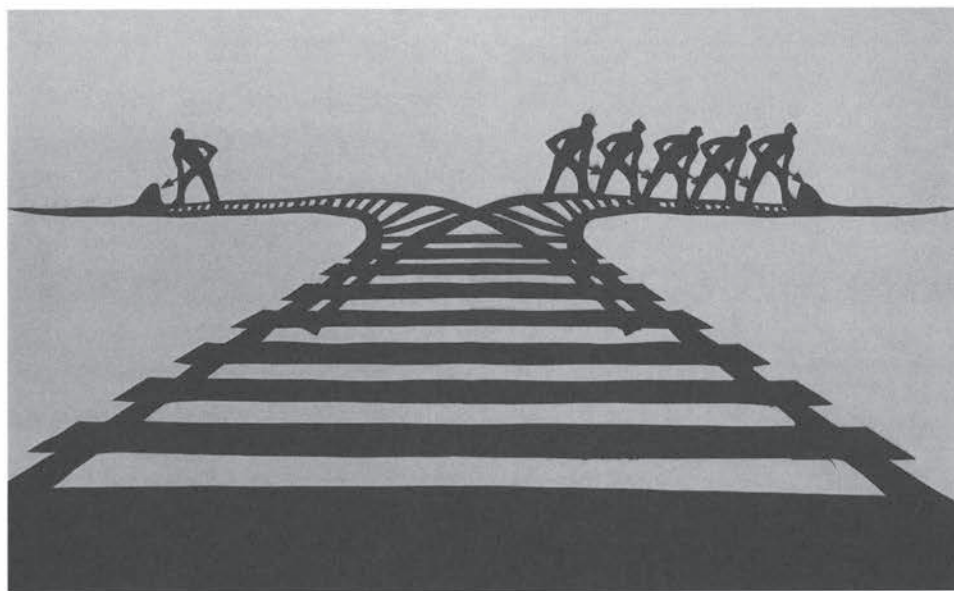
お読みになる前に…文中に(〇〇頁)とあるのは『註釈版聖典(第二版)』、(七祖〇〇頁)とあるのは『註釈版聖典 七祖篇』のページ数を指しています。

幸せってなんだろう

—悪人正機の倫理学—

第8回 「最大多数の最大幸福—功利主義と菩薩の救い(1)」

総合研究所副所長 藤丸 智雄
ふじまる とも お



なるべくたくさんの方が
幸せになることを目指すと
いうのは、一見、分かりや
すく優れた考え方のように
感じられます。しかし、
一万人が幸せになるため
に、誰か一人を意図的に犠
牲にするとすれば、どうで
しょう？仏のすべての者を
救いたいという願いと、何
が同じで何が違うのでしょ
うか？

「最大多数の最大幸福」
という極めてシンプルな功
利主義の考え方は、意外と
難問なのです。

イラスト 瓜生智子

大統領になって考えてみよう

僕は、いろんな人になったツモリになるのが大好きです。結構、ワクワクできますよ。化石を探す化石ハンターだったらか、お花屋さんだったらか……。時々、背後に不必要に注意を払っていたら、スパイになってるツモリです。そつとしておいてください。

さて、皆さんも、このツモリごとにご参加ください。あなたは大国の大統領です。貴国の象徴的な高層建築物に大きな旅客機が激突します。状況がつかめない間に、もう一機、激突します。この時点で事故ではなく、数千人が働く建築物が攻撃のターゲットになったことが分かりました。一刻の猶予もありません。さて、あなたは、大統領としてどのよ

うな指示を出しますか？

「殺人に正義はあるのか」

大統領になったツモリから、いったん離れて、別の思考実験をやってみましょう。千葉大学の小林正弥こばやし まさや先生がガイドを務めたマイケル・サnderル先生の「ハーバード白熱教室」が教育テレビで放映されてから、すでに八年が経過しました。ご存知ない方に説明しますが、この番組では様々な思考実験が提示され、ハーバード大学の学生たちが、まさに白熱の議論を交わします。このサンデル先生の講義内容を放映した番組は、日本でも大変なブームを巻き起こし、その後に様々な「白熱教室」を生みました。(ちなみに、「本願寺白熱教室」という書籍もあります！)

その第一回のテーマが「殺人に正義はあるのか」でした。そこで使用された有名な思考実験について紹介しましょう。

藤丸版「トロッコ問題」

それではペンのご用意を。
一台のトロッコが制御不能となり、猛スピードで走ってきます。その線路の先には、五人の作業員がいて、このままだと犠牲になります。あなたは偶然、線路の分岐点にいて、ガンと切り替えを行うと、その五人を助けることができます。ただ、残念ながら分岐したもう一方にも作業員が一人います。あなたは切り替えをしますか？ Yes or No? この思考実験は、トロッコが登場するので「トロッコ問題」(トロリー



問題」と呼ばれます。今回さらに皆さんに考えていただきたいのが、トロッコ問題に少し応用を加えた、「藤丸版（トロッコ問題）」です。

これは、少々状況が異なります。

あなたは線路にかかっている陸橋の上にあります。陸橋に線路をのぞき込む体格の大きな人がいます。その人の背中を押すと、線路をふさぎ五人の作業員が救われます。しかし、残念なことに体格の良い方が犠牲となります。あなたは、背中を押しますか？ Yes or No?

三番目。よく見ると、その体格の良い男性は人気の俳優さんでした。あなたは、背中を押しますか？

四番目。よくよく見ると、俳優ではなくアンパンマンでした。あなたは、彼の背中を押しますか？

五番目。さらによく見ると、アン

パンマン似の自分のお父さんでした。どうでしょう。

以上、五つ、思考実験を出しました。いくつ Yes を付けましたか？

なぜ思考実験は不快なのか？

この思考実験を行った時に怒られたことがあります。それはこの実験に参加した方が不快な思いをしてみうからなのですが、この不快感には理由があります。

一つは、「殺さない」は、かなり普遍的な倫理徳目であるからです。殺人を良いことだという人は皆無でしょう。「殺さない」はほとんどの人が賛同しうる行動規範です。だから殺人を選択しなければならぬような問いに人は不快感を感じるのです。しかし殺人を選択するような倫

理的な課題が生じる場合が現実にあります。そのため、殺人を内容とするジレンマ（判断に迷うような課題）が設定されるのです。

二つ目の理由。それは、私たちが間接的に殺人に関与しているかも知れないからです。今回、皆さんと一緒に考えてみたいテーマが「犠牲」ということです。私たちが便利さを追求した結果、どこか知らないところで貧困や紛争が起きているかも知れない。これがグローバル化した世界の難しさです。そのことをイメージしてもらうためにもこのようなジレンマが設定されるのです。

仏教を学ぶと結果が変わる!?

この思考実験は、いつもと同じように、大学の理系学生を対象に行っ

季刊 せいいてん

バックナンバーのご案内 (在庫分)



表紙写真

●特集「わが家で解決
セルフ質問箱のすすめ」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝①(井上見淳)
「顕如と教如(下)」
- はじめの一步II
幸せてなんだろう⑤(藤丸智雄)
「夜空ノムコウ」
- 聖典セミナー
「唯信鈔文意」①(安藤光慈)
「他力信心の法義」
- せいてん誌上講演
「正信偈」②③(梯實圓)
「善導大師(4) 阿弥陀仏に遇う」
- もう1人の親鸞⑤
「幽霊の救い」(黒田義道)



表紙写真

●特集
「お盆、その前に」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝②(井上見淳)
「弁円」
- はじめの一步II
幸せてなんだろう⑥(藤丸智雄)
「欲望は悪か」
- 聖典セミナー
「唯信鈔文意」②(安藤光慈)
「名号の摂化」
- せいてん誌上講演
「正信偈」②③(梯實圓)
「源信和尚(1) 日本浄土教の黎明」
- もう1人の親鸞⑥
「枕石の物語」(黒田義道)

●これまでの主な特集記事●

- No.100……100号記念 勸学和上に聞く
①聖教の真実性と布教伝道について 梯實圓
②聖典編纂事業と『季刊せいいてん』
徳永一徳・内藤知康・佐々木恵精
- No.102……飛雲閣と聚楽第一聚楽第の遺構か否か
- No.116……伝統とその由来
- No.117……私の名著
- No.119……地獄と仏
- No.120……あわてないための〈大乘非仏説〉入門
- No.121……自死と念仏者
- No.122……わが家で解決 セルフ質問箱のすすめ

*『季刊せいいてん』誌のバックナンバーは部数に限りがありますので、品切れの場合にはご容赦願います。

お申し込み・お問い合わせは
本願寺出版社

☎0120-464-583
FAX 075-341-7753

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
1冊700円(税・送料込)

商品に払込取扱票を同梱しますので、郵便局もしくは
コンビニエンスストアで料金を払い込みください。

122号(春の号)2018年3月1日

◆『季刊せいいてん』バックナンバーのご案内(在庫分)



表紙写真

●特集「私の名著」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝⑥(井上見淳)
「慈信房善鸞(下)」
- はじめの一步II
「物語」で読み解く仏教⑫(野呂靖)
「一生不犯 その二」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑧(矢田了章)
「第七条一念仏者は無礙の一道」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑥(梯實圓)
「道绰禪師(1) 末法を生きる」
- 和讃で学ぶ浄土真宗⑧
「念仏者の生活」(佐々木隆見)



表紙写真

●特集「地獄と仏」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝⑧(井上見淳)
「唯善(下)」
- はじめの一步II
幸せてなんだろう②(藤丸智雄)
「わかっちゃいるけど、やめられない」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑩(矢田了章)
「第九条一念申し候へども…」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑧(梯實圓)
「善導大師(1) 浄土教を救った高僧」
- もう1人の親鸞②
「比叡山時代の夢告伝説」(黒田義道)



表紙写真

●特集「あわてないための
(大乘非仏説)入門」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝⑨(井上見淳)
「顕如と教如(上)」
- はじめの一步II
幸せてなんだろう③(藤丸智雄)
「自分らしさ」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑪(矢田了章)
「第十条一無義をもつて義とす」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑨(梯實圓)
「善導大師(2) 無量寿仏の名をたもて」
- もう1人の親鸞③
「伝道者としての親鸞聖人」(黒田義道)



表紙写真

●特集「自死と念仏者」より

- はじめの一步I
真宗(悪人)伝⑩(井上見淳)
「顕如と教如(中)」
- はじめの一步II
幸せてなんだろう④(藤丸智雄)
「嘘は悪なのか?」
- 聖典セミナー
「歎異抄」⑫(矢田了章)
「後序一たまはりたる信心」
- せいてん誌上講演
「正信偈」⑩(梯實圓)
「善導大師(3) 仏様に認められて生きる」
- もう1人の親鸞④
「玉日姫と恵信尼さま」(黒田義道)

117号(冬の号)2016年12月1日

119号(夏の号)2017年6月1日

120号(秋の号)2017年9月1日

121号(冬の号)2017年12月1日

季刊せいてん 定期購読のご案内

*本誌を毎号入手していただくために定期購読をお勧めします。

●年間購読料 2,800円(税・送料込み)

▲年4回(3・6・9・12の各月)発行

*1部からでもお求めになれます。

●1部 700円(税・送料込み)

※同じ号を一括して多部数お申し込みいただいた場合には、
部数割引させていただきます。(10部以上10%・50部以上20%)

・お申し込みは↓・

本願寺出版社  0120-464-583 FAX 075-341-7753
よむよ ごわさん

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル <http://hongwanji-shuppan.com/>

編 集 後 記

◆新作先生による有と無についての説明と、ともしえの吉井さんによる二河白道の味わいで、ともに日常生活の中での煩惱ということに触れていたのが印象的でした。空と浄土教、大きく違うようでも、仏教として底を流れているものはやっぱり同じなのだなど。そのともしえによる「人ひとみな」が今回で最終回。さらに、ともしえが来年5月で活動休止との知らせが入ってきました。今後も皆さんそれぞれにご活躍されていくことと思います。ありがとうございました。(N)

◆角屋あずささんの「せいてん書道教室」が新たに始まりました。この連載は、筆で文字を書く際のコツを学ぶコーナーです。私も書道を習っていますが、この連載をお手本にして練習したいと思います。

◆「お寺はいま」で取材にうかがった善了寺さんは、毎朝のお勤めの後に『拝読 浄土真宗のみ教え』(本願寺出版社)を読まれているそうです。とてもよくまとまっていて大変有難いといわれていました。短い言葉で浄土真宗の肝要がやさしくまとめられてあります。皆さんも毎朝、あるいは折に触れ、味わわれてはどうでしょう。(Y)

◆「著者と学ぶ『季刊せいてん』」(60頁)を開くにあたっては、読者の皆様に更なる学びの場を提供したいという思いとともに、より多くの方に本誌を知っていただくきっかけになれば、との思いがありました。今回は受講された方のうち、約半数が本誌を購読されていない方がたで、本講座が新たな出会いの場となったことはとても嬉しいことでした。(D)

投稿募集

◆本誌に対するご感想やご意見、聖典講座についてのご質問など、ふるってご投稿ください。皆様からのお便りをお待ちしております。
◆あて先は、「〒600-8501 浄土真宗本願寺派総合研究所 季刊せいてん編集室」とご明記ください。
◆お送りいただきました原稿はお返しできません。◆掲載分には記念品をお送りいたします。

季刊せいてん

NO.125 平成30(2018)年12月1日発行

編集

浄土真宗本願寺派
総合研究所
〒600-8349

京都市下京区堺町92番地

発行

本願寺出版社
(浄土真宗本願寺派)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル
本願寺門前町60番地

電話 075-371-4171